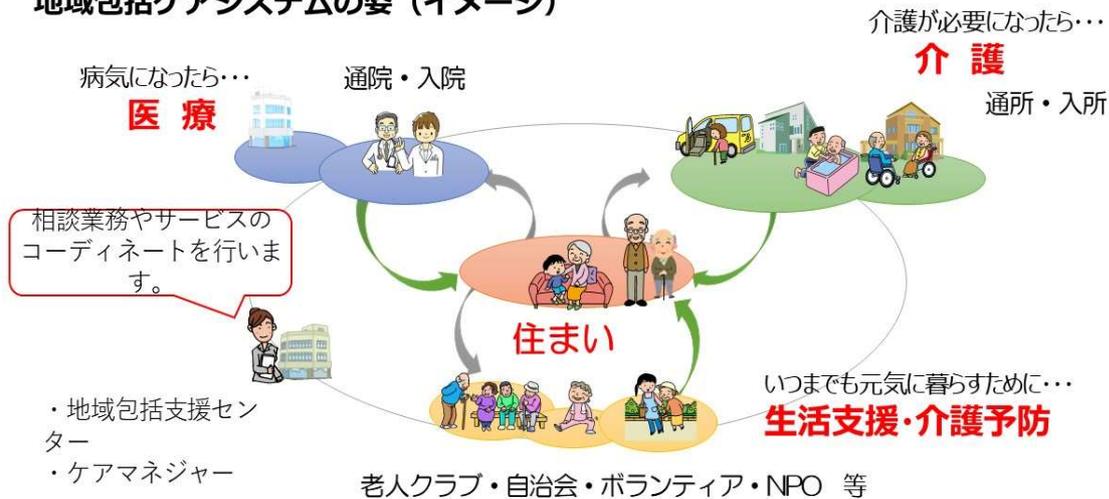


1 南区地域包括ケアシステム推進の経過

(1) 地域包括ケアシステムの理念

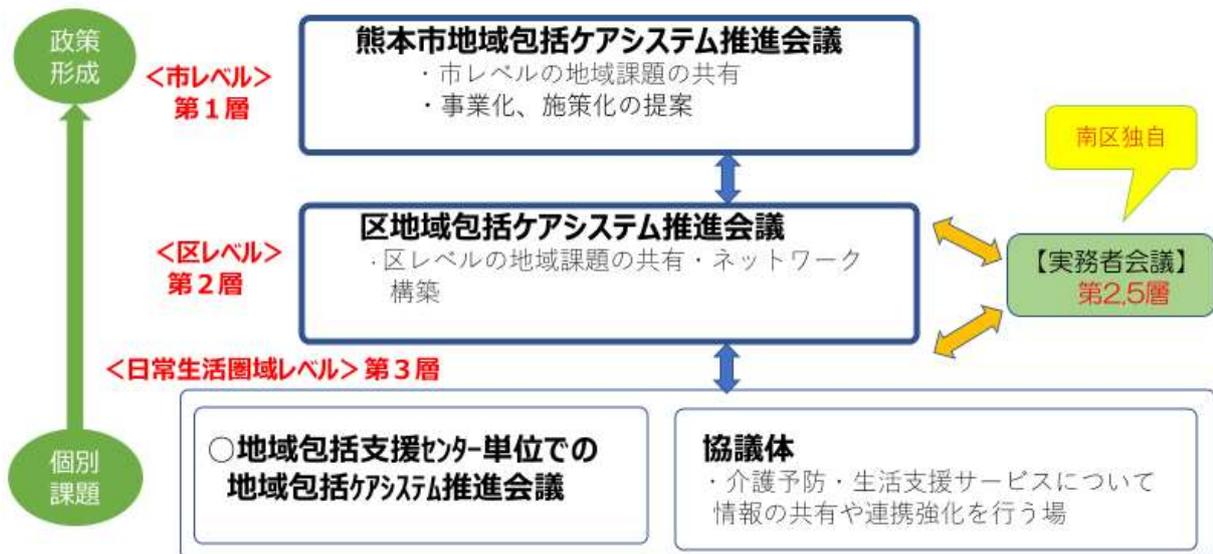
団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組みづくり。

地域包括ケアシステムの姿（イメージ）



(2) 推進体制

熊本市の地域包括ケアシステム推進体制図



抽出された地域課題を各会議において検討・連携を図り、課題解決に向けて対応していきます。⁴



南区地域包括ケアシステム推進方針



令和2年(2020年)4月

熊本市 南区

南区では、令和2年4月に策定した「南区地域包括ケアシステム推進方針」に基づき、地域の「おたがいさま」の心で支え合いながら、医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、さまざまな取組を進めています。

取組方針

- 1 高齢者がいつまでも元気で自らの力を発揮できるまちづくり
- 2 医療と介護が充実し、在宅（地域）で生活する市民が安心して暮らせるまちづくり
- 3 認知症の人とその家族が地域で安心して暮らせるまちづくり
- 4 高齢者が自らに合った暮らし方を選択できるまちづくり（高齢者の住まい関連）

2 南区におけるこれまでの取組

<平成 29 年度>

○H29 年度から「南区地域包括ケアシステム推進会議」を年 2 回開催。

<令和 2 年度>

○R2 年 4 月に「南区地域包括ケアシステム推進方針」を策定。

○R2 年 6 月から推進方針を関係者に周知。

取組方針 1

高齢者がいつまでも元気で自らの力を発揮できるまちづくり

(1) 介護予防事業の取組

<令和 4 年度>

① 老人クラブの活動状況

ささえりあ圏域	担当 校区数	老人クラブ 数			老人クラブ 会員数		
		H31 年度	R3 年度	R4 年度	H31 年度	R3 年度	R4 年度
南 1 (富合)	1	16	15	14	453	395	346
南 2 (幸田)	4	18	18	18	955	896	838
南 3 (熊本南)	6	29	27	26	1,366	1,158	1,106
南 4 (飽田)	3	11	11	9	445	363	319
南 5 (天明)	4	18	17	17	685	606	610
南 6 (城南)	3	22	20	19	895	741	680
合 計	21	114	108	103	4,799	4,159	3,899

② 高齢者サロンの活動状況

高齢者サロンとは

高齢者が気軽に楽しく集える場所として、校区社会福祉協議会などの地域団体を中心に、各地域で取り組まれているものです。南区では119か所（令和4年度）でこのようなサロン活動が開催されています。活動内容は自由で、手芸などの趣味活動やレクリエーション、茶話会のほか、運動などの介護予防活動に取り組むグループもあります。

ささえりあ 圏域	担当 校区数	団体数 (R4年度)	ささえりあ 圏域	担当 校区数	団体数 (R4年度)
南1 (富合)	1	15	南4 (飽田)	3	9
南2 (幸田)	4	21	南5 (天明)	4	6
南3 (熊本南)	6	37	南6 (城南)	3	31
合 計				21	119

③ くまもと元気クラブの活動状況

くまもと元気クラブとは

参加人数が概ね10名以上で、その半数以上が65歳以上で、市が推奨する運動を、住民主体で、概ね週1回以上実施できている団体を対象として、熊本市が補助金を交付している活動です。

くまもと元気クラブ数は、H31年度12団体からR4年度15団体と増加し、活動も規定回数実施できているところが増えてきています。

(単位：回、人)

管轄 ささえりあ	元気クラブ名	実施回数			参加者数(延)		
		H31 年度	R3 年度	R4 年度	H31 年度	R3 年度	R4 年度
南3 (熊本南)	いきいき元気クラブ三喜会	45	22	49	1,117	342	739
	日吉東3町内げんきクラブ	46	/	/	1,027	/	/
	元気くらぶ島町	43	21	49	738	421	930
	野田町優友会	42	18	42	772	336	862
	上ノ郷元気クラブ	45	0	1	1,093	0	21
	コスモス	39	23	/	572	268	/
	野田町友心会	47	12	44	867	118	341
	大渡いきいき元気倶楽部	26	28	49	446	307	478
	岡町元気クラブ	/	21	50	/	218	490
	筋トレくらぶ	/	23	46	/	255	418
	力合元気クラブ・筋トレ会	/	25	43	/	266	516
	筋トレくらぶ木曜	/	/	46	/	/	395
	筋トレくらぶ金曜	/	/	46	/	/	437
南4 (飽田)	飽田筋トレクラブ(A)	43	22	44	766	330	727
	飽田筋トレクラブ(B)	43	22	47	1,483	841	1,721
	甲島口元気くらぶ	40	20	47	458	170	323
	フキの花元気くらぶ	29	21	23	298	250	282
合 計		488	278	626	9,637	4,122	8,680

④ 地域支え合い型サービス（通所 B）活動状況

地域支え合い型サービス（通所 B）とは

「介護 予防・生活支援サービス」の 1 つとして「住民主体」による地域の支え合い体制の中で運営するサービスです。

- ・主な対象者： 総合事業対象者または要支援 1, 2 の認定を持っている方
- ・開催頻度： 週 1 回以上 ・人数： 5 人以上/月 ・開催時間： 3 時間以上/回
- ・活動内容： 体操・運動等の活動、趣味活動を通じた日中の居場所づくり

の条件を満たした団体に、熊本市が補助金を交付している活動です。

(単位：回、名)

管轄 ささえりあ	クラブ名	設立日	実施回数		参加者数	
			R3 年度	R4 年度	R3 年度	R4 年度
南 1 (富合)	とみあいば 支え合い隊	R1.12.6	19	39	137	389
南 3 (熊本南)	上近見健康カフェ	R2.4.1	22	51	413	926
	白藤団地元気カフェ	R1.11.6	24	49	646	1,344
南 4 (飽田)	会富町いきいき 元気クラブ	R2.10.1	21	46	302	513
合 計			86	185	1,498	3,172

取組方針 2

- 医療と介護が充実し、在宅（地域）で生活する市民が安心して暮らせるまちづくり

(2) 医療介護連携分野に関する普及・啓発

<令和元年度>

- R 元年度、第 2 層と第 3 層の間に実務者による会議体（第 2.5 層）を位置づけ。区内の関係課職員による会議を開催。

<令和 2 年度>

- R2 年 9 月から介護予防分野（取組 1）と医療介護連携分野（取組 2）における民間の関係機関参加による第 2.5 層実務者会議を開催。

※取組1：「高齢者を支える支援者の顔の見えるシステム構築」

※取組2：「医療と介護のシステムの区民への啓発」

○R3年2月、医療介護に関する南区職員アンケートを実施。

○R3年3月、医療介護連携分野における第2.5層実務者会議にて、終末期医療に関する区民への啓発を重点的に取り組むことを共有。

<令和3年度>

○R3年10月、医療介護連携分野における第2.5層実務者会議を「^{※1}みなまる会議」（以下「みなまる会議」という。）と命名し、ロゴを作成。

※1：「南区がまるっとひとつにまとまるように」との思いを込めて、「みなまる会議」と命名。



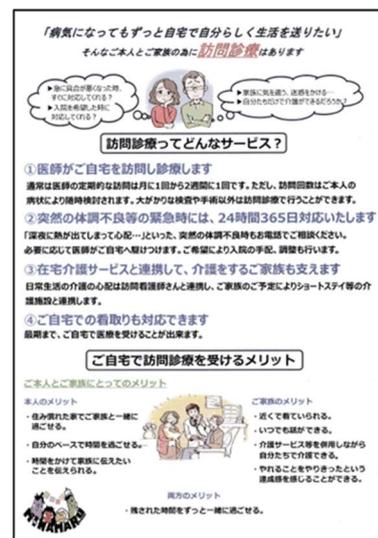
(作成したロゴ)

○R3年11月、「^{※2}人生会議」について分かりやすく伝えるため、また「在宅医療」について多くの区民の方に知ってもらうため、みなまる会議メンバーを中心にリーフレットを作成。

※2：人生の最期に受けたい医療について、自身の考えや希望を見つめ直してもらい、大切な人と話し合ってもらうこと。



(表)



(裏)

○R3年11月28日、みなまる会議メンバーを中心として、イベントを開催

・第1回 南区人生会議の日～あなたの想いをつなげるために はじめの一步～^{※3}

・開催場所：天明ホール 参加者：171名（うち、アンケート回答者 124名）

※3：「在宅医療」や終末期医療に伴う「人生会議」の大切さ、「メッセージノート」について知っていただくことを目的に開催

○R3年9月に「熊本銀行」で開催したセミナーを皮切りに、R4年3月までに計4回の「人生会議セミナー」を開催

開催日	セミナー名	参加者
(1) 9月2日(木)	熊本銀行セミナー	57名
(2) 10月13日(水)	富合校区民生児童委員協議会定例会	20名
(3) 1月12日(水)	富合校区自治会長会	25名
(4) 3月25日(金)	南部在宅福祉センター	33名
計		135名

<令和4年度>

○令和2年11月に、南区として初めての医療介護連携分野における「第2.5層実務者会議」を開催し、令和4年度末までに合計17回（令和3年度末までに9回、令和4年度8回）を開催。

開催日	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
	5/24	7/26	8/30	9/27	10/19	11/29	1/31	3/14	
参加者数	16名	8名	16名	17名	14名	16名	11名	14名	112名

○R4年4月に「飽田地区」でセミナーを開始し、令和5年3月末までに、幸田・熊本南圏域を中心に、計10回の「人生会議セミナー」を開催。

【セミナーの開催状況】（令和4年度）

開催日	セミナー名	参加者
(1) 4月8日(金)	飽田地区「人生会議」セミナー	45名
(2) 5月20日(金)	8020健康づくりの会南支部記念講演会	42名
(3) 6月14日(火)	薄場町・荒尾町いきいきサロン	35名
(4) 7月15日(金)	城南校区民生委員児童委員協議会	10名
(5) 8月9日(火)	川尻校区民生委員児童委員協議会	21名
(6) 8月16日(火)	力合・力合西校区民生委員児童委員協議会	24名
(7) 9月9日(金)	日吉・日吉東校区民生委員児童委員協議会	25名
(8) 10月14日(金)	田迎・田迎西校区民生委員児童委員協議会	12名
(9) 10月21日(金)	御幸校区民生委員児童委員協議会	16名
(10) 11月2日(水)	田迎南校区民生委員児童委員協議会	31名
計		261名

※ 別紙参考資料 『令和4年度「人生会議セミナー／第2回南区人生会議の日」アンケート集計結果【全体版】』を参照

(3) 認知症に関する正しい知識の普及

＜令和4年度＞

○ 認知症サポーター養成講座の実施状況

年 度	実施回数	参加者数
R2年度	29回	597名
R3年度	40回	785名
R4年度	37回	1,291名
合 計	106回	2,673名

＜令和4年度の主な参加者＞

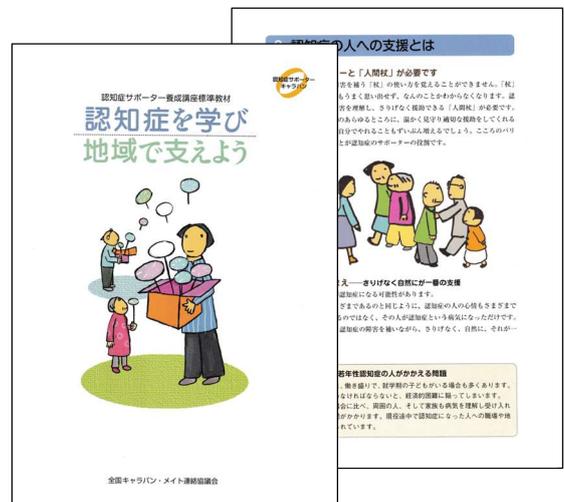
- ・力合小4年生
- ・川尻小4年生
- ・熊本農業高校生
- ・御幸校区社会福祉協議会評議員
- ・ケアサポートメロン利用者、家族
- ・南田尻（老人会、消防団、婦人会、子ども会）
- ・パストラルサロン
- ・イオンタウン西熊本テナント職員
- ・力合西小4年生
- ・富合小4年生
- ・看護学生
- ・ささえりあ幸田での認知症の方への声かけ体験者
- ・南部在宅福祉センター
- ・とみあいば支え合い隊
- ・正保サロン
- ・熊本県医薬品小売商業組合
- ・日吉小4年生
- ・隈庄小4年生
- ・南区役所職員等

＜講座の内容＞

- ▶ 認知症とは（疾患と症状の理解）
- ▶ 認知症の方への支援方法について
- ▶ 介護者の気持ちを理解する
- ▶ 認知症サポーターとは・認知症サポーターの役割



(小学生向け)



(成人向け)

（４）公共交通機関空白地域の高齢者（運転免許返納後等）の移動手段の確保

＜令和４年度＞

○乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行状況等

ささえりあ圏域	タクシー名	地 区	利用人数 (R4.4~R5.3)
ささえりあ飽田	畠口 乗合タクシー	畠口町 ・白石町	13名
ささえりあ城南	さくら号	藤山地区	2名
	みどり号	高・赤見 ・碓地区	54名
	杉上号	丹生宮 ・永地区	56名
ささえりあ富合	釈迦堂号	釈迦堂地区	4名
	西南号	莎崎・碓江 ・西田尻地区	2名
ささえりあ天明	てんめい 乗合タクシー	海路口・奥古閑 ・銭塘・川口町	336名
	中緑 乗合タクシー	美登里・中無田 ・銭塘・川尻 ・川口町	272名
	ながなす号	上内田 ・西新開地区	41名
(R4年度モデル事業)	チョイソコ くまもと天明	天明地区 全エリア	1,306名
合 計			2,086名

利用者数は交通政策部 移動円滑推進課提供